

岩手県花巻市大迫町における家庭血圧等に基づく遺伝疫学研究のお知らせ

帝京大学医学部では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年7月23日～2024年3月31日

〔研究課題〕 岩手県花巻市大迫町における家庭血圧、24時間自由行動下血圧に基づく遺伝疫学研究

〔研究目的〕 家庭血圧や24時間自由行動下血圧の値が高くなるほど、将来の脳卒中、心臓病などの循環器病が発症する可能性が高くなることがわかっています。しかし、生活習慣病の原因となる遺伝子の同定や評価は進んでいません。本研究では、生活様式をはじめとする高血圧、循環器疾患に係わるリスク因子の情報に住民の遺伝子情報を統合・分析することで、生活習慣病の発症機構を遺伝子レベルで解明し、その知見をもとに生活習慣病ならびに循環器疾患の発症・進展予防や健康寿命の延伸に寄与する新治療法の開発を図ることを目的としています。

〔研究意義〕 本研究によって、循環器疾患、代謝症候群等の生活習慣病における一人ひとりに合った「テーラーメイド医療」の基礎となるデータが集積され、臨床に役立てられることが期待されます。

〔対象・研究方法〕 対象は岩手県花巻市大迫町の20歳以上の全住民のうち、本研究参加に同意していただいた2188名の方々です。これらの住民の遺伝子データ、生活情報データの解析を行い、生活習慣病の発症に関連する原因遺伝子の同定を行います。また、血圧値や他のリスク因子ならびに遺伝子多型と、生活習慣病や合併症との関係を検討します。遺伝子データは2018年3月31日までに収集されたものを、その他のデータは2019年3月31日までに収集されたものを用います。

〔研究機関名〕 岩手県花巻市、帝京大学、東北大学、大阪大学、愛媛大学、国立国際医療センター研究所、東北医科薬科大学

〔個人情報の取り扱い〕 本研究は「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」に則り行われます。帝京大学から上述の研究機関(大学および研究所)には、すべて個人情報が特定されない形で、臨床情報(血圧など)ならびに遺伝子情報が直接提供されます。提供先においても当該研究機関の倫理委員会の審査および承認のもと、データは厳重に管理されます。

対象となる住民の皆様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：大久保 孝義 主任教授

研究分担者：浅山 敬 准教授

所属：帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211(代表) [内線 46210]